整備事業評価書

県名	政策目的	事業実 施地区 数 ア	評価対 象外地 区数 イ	評価対 象地区 数 アーイ	成果目標 の平均達 成率	体へ改善指 導を必要と	地方農政局 等から都道 府県計画の 改善指導の 必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
広島	産地競争力の強化	2	0	2	40. 7%	2		県平均達成率は未達成と は未達となった主な要因ととない。 大達とな羽後の飼料量の ででは、強制換とを を を を を を を の の の 低減が を が の の 低減が の の の の 低減 が る り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	評価対象となる2地区について、成果目標の平均達成率は40.7%となっており、未達成であった。 未達要因は、鶏卵需給の変動による相場の低迷、強制換羽後及び冬場の寒冷対策の不足による飼料効率の低迷、暑熱対策による飼養羽数削減による影響と思われる。 達成できなかった目標については継続的な改善措置を依頼する。
広島	産地強の () が () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () の () ()	1	0	1	0.0%	1	1	成果目標は未達成とな結果とな結果があるとない。 展開標は大きででは、 展開があるとはでは、 での影響を関係を がいるとのができる。 での影響を のののののののののののでは、 でののののののでは、 でののののでは、 でのののでは、 でのののでは、 でのでは、 でのでして、 でいでして、 でいでして、 でいでして、 でのでして、 でのでして、 でのでして、 でのでして、 でのでして、 でいでして、 でのでして、 でいでして、 でのでしでして、 でいでしででしでして、 でのでしでしででしででででででででででででででででででででででででででででで	評価対象となる1地区について、成果目標の平均達成率は0.0%となっており、未達成であった。 未達要因は、柑橘隔年結果の裏年、寒波影響により、加工原料用果実が減少したことで生産額増加に影響したと思われる。 達成できなかった目標については継続的な改善措置を依頼する。

県名	政策目的	事業実 施地区 数 ア			成果目標 の平均達 成率	体へ改善指	等から都道	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
徳島	産地競争力の強化	1	0	1	79. 8%	1	有	県平均達成率は未達成と なった。 ハラール証明牛肉輸出向け 出荷量が未達となったため、 引き続き、関係機関と連携し て、枝肉の品質向上や集荷頭 数の拡大、販売活動の強化に 向けてフォローアップを継続 する。	評価対象となる1地区について、成果目標の平均達成率は79.8%となっており、未達成であった。 未達要因は、コロナ問題による輸出停滞の影響と思われる。 達成できなかった目標については継続的な改善措置を依頼する。
愛媛	産のの(/7害等) 一定地強緊ででは、一方を対象を対象のでは、一方を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	3	0	3	53. 4%	2	1	下ででは、大き田の大手味ウ年 、大き田では、大き田で、大き田で、大き田で、大き田で、大き田で、大き田で、大き田で、大き田で	評価対象となる3地区について、成果目標の平均達成率は53.4%となった。 来達成であった。 未達要因は、気象影響(高温障害・、気象影響(高温障害・、気象影響をは悪力を表別をできる被害の低下、品種切りをしまるとのできると思われる。 はると思われる。 達成できまったは継続的な改善措置を依頼する。

県名	政策目的	事業実 施地区 数 ア	評価対 象外地 区数 イ	評価対 象地区 数 アーイ	成果目標 の平均達 成率	導を必要と	府県計画の	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
愛媛	食品流通の 合理化	1	0	1	79. 8%	1	有	県平均達成率において目標を 達成できなかった。 目標達成のために、主に電気 代の削減について指導を行 う。	評価対象となる1地区について、成果目標の平均達成率は79.8%となっており、成果目標は未達成となっている。 達成できなかった目標については県に対して継続的な改善措置を求める。
高知	産地競争力 の強化	1	0	1	100. 0%	1	無	都道府県平均達成率は100% であることから、目標達成を 評価した。 ただ、取組産地における出 荷頭数が目標数を下回の指 をから、アドバイザーの指 とからる地区の農家の育成を 図り、 の の 管理体制を といるよう 適切な指導を 化 う。	評価対象となる1地区について、成 果目標の平均達成率は100.0%となって おり、達成している。

整備事業評価書(中間評価)

県名	政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象 外地区数 イ		成果目標の平 均達成率	評価数の方 物の方 が に が に が に き で り た 、 が に さ 、 が を さ 、 が を さ 、 が を さ と り し り し り し り し り し り し り し り し し し し	地方農政 局等から都 道府の場計 画の導の名 野の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
広島	産地競争力の強化	1	0	1	100.0%	_	ı	コスト共に日保を達成している。 引き続き、目標年の達成に向け て、関係機関と連携して支援を継続	評価対象となる1地区について、成果目標の平均達成率は100.0%となっており、現時点で成果目標を達成している。 引き続き、目標年度においても達成となるよう指導を依頼する。